

令和3年度愛媛県松山構想区域地域医療構想調整会議における協議事項

議題1 令和2年度病床機能報告結果について（資料1）

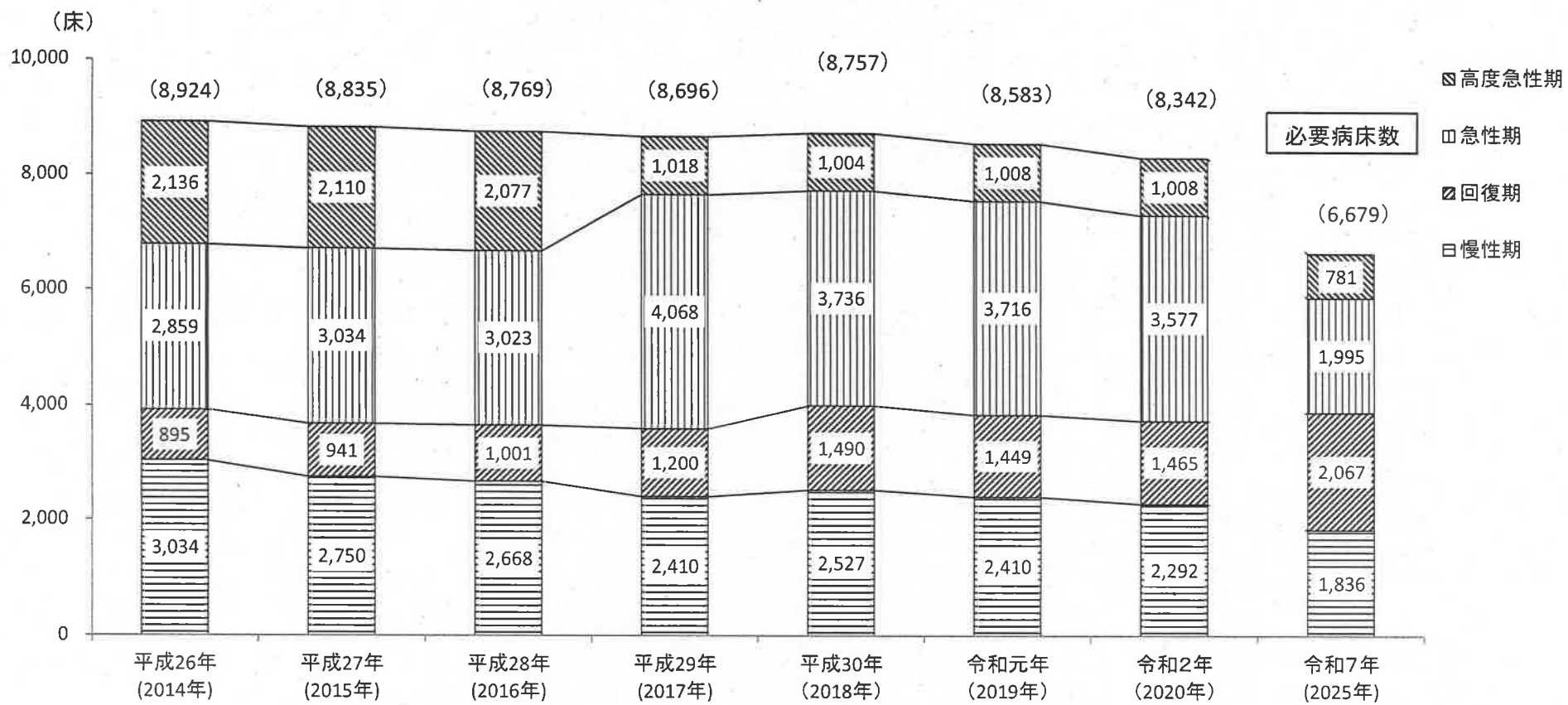
本資料は、病院及び病床を有する診療所からの、令和2年7月1日時点の状況についての報告に基づくものです。

図1のとおり、病床数全体は平成30年から令和2年にかけて減少してきています。機能別で見ると、過剰である急性期と慢性期は減少していますが、不足している回復期は今回増加に転じています。表1のとおり、回復期については、特に病院で過剰な病床機能からの転換が進んでいます。

図4において、病院、診療所における一般・療養の病床区分の別とそれぞれの稼働状況を示していますが、令和2年度は療養病床において非稼働病床はなく、すべて稼働との報告でした。

5ページに2025年における病床機能の予定を示しています。介護医療院への転換を検討している医療機関が、昨年同様多くなっています。

図1 機能区別病床数の推移



* 休棟・無回答等を除く

表1 松山構想区域機能区分別病床数

	全体						病院						診療所					
	全体	内訳					全体	内訳					全体	内訳				
		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答等		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答等		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟・無回答等
平成26年	9,060	2,136	2,859	895	3,034	136	7,581	2,136	2,197	570	2,628	50	1,479	0	662	325	406	86
平成27年 (前年比)	9,043 (△ 17)	2,110 (△ 26)	3,034 (175)	941 (46)	2,750 (△ 284)	208 (72)	7,652 (71)	2,091 (△ 45)	2,391 (194)	653 (83)	2,417 (△ 211)	100 (50)	1,391 (△ 88)	19 (19)	643 (△ 19)	288 (△ 37)	333 (△ 73)	108 (22)
平成28年 (前年比)	9,048 (5)	2,077 (△ 33)	3,023 (△ 11)	1,001 (60)	2,668 (△ 82)	279 (71)	7,606 (△ 46)	2,058 (△ 33)	2,401 (10)	644 (△ 9)	2,372 (△ 45)	131 (31)	1,442 (51)	19 (0)	622 (△ 21)	357 (69)	296 (△ 37)	148 (40)
平成29年 (前年比)	8,975 (△ 73)	1,018 (△ 1,059)	4,068 (1,045)	1,200 (199)	2,410 (△ 258)	279 (0)	7,519 (△ 87)	1,002 (△ 1,056)	3,377 (976)	881 (237)	2,159 (△ 213)	100 (△ 31)	1,456 (14)	16 (△ 3)	691 (69)	319 (△ 38)	251 (△ 45)	179 (31)
平成30年 (前年比)	9,053 (78)	1,004 (△ 14)	3,736 (△ 332)	1,490 (290)	2,527 (117)	296 (17)	7,641 (122)	1,004 (2)	3,066 (△ 311)	1,226 (345)	2,229 (70)	116 (16)	1,412 (△ 44)	0 (△ 16)	670 (△ 21)	264 (△ 55)	298 (47)	180 (1)
令和元年 (前年比)	8,927 (△ 126)	1,008 (4)	3,716 (△ 20)	1,449 (△ 41)	2,410 (△ 117)	344 (48)	7,579 (△ 62)	1,008 (4)	3,054 (△ 12)	1,220 (△ 6)	2,162 (△ 67)	135 (19)	1,348 (△ 64)	0 (0)	662 (△ 8)	229 (△ 35)	248 (△ 50)	209 (29)
令和2年 (前年比)	8,605 (△ 322)	1,008 (0)	3,577 (△ 139)	1,465 (16)	2,292 (△ 118)	263 (△ 81)	7,412 (△ 167)	1,008 (0)	3,036 (△ 18)	1,265 (45)	2,053 (△ 109)	50 (△ 85)	1,193 (△ 155)	0 (0)	541 (△ 121)	200 (△ 29)	239 (△ 9)	213 (4)

(参考) 令和7年(2025年)必要病床数推計値

	全体	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
令和7年 (2025年)	6,679	781	1,995	2,067	1,836

* 平成30年～令和2年病床数は、病床機能報告をもとに、中予保健所で補正した数値。

表2: 病床機能転換、減床を予定している医療機関と、機能ごとの病床数

施設名	病床機能	① 2020年7月1日 時点の機能(床)		② 2025年における 病床の機能の予定(床)		
【病院】						
久万高原町立病院	急性期		47	47		介護医療院へ
	慢性期		30	0	(△30)	
松山市民病院	高度急性期		14	14		
	急性期		375	330	(△45)	
	回復期		40	40		
愛媛医療センター	急性期		150	100	(△50)	
	慢性期		210	210		
	休棟			50	50	
【診療所】						
愛媛医療生活協同組合伊予診療所	慢性期		19	—		介護医療院へ
佐藤医院	休棟		19	0		介護医療院へ
石手内科	慢性期		18	0	(△18)	介護医療院へ
沢原産婦人科皮フ科	急性期		3	0	(△3)	
東岡整形外科	急性期		19	0	(△19)	
	休棟			19	19	
武田産婦人科医院	急性期		8	0	(△8)	
福井ウィメンズクリニック	急性期		14		(△14)	
	休棟			14	14	

表3: 病床機能ごとの病床数の増減

病床機能	2025年における 病床の機能の予定(床)
【病院】	
高度急性期	0
急性期	-95
回復期	66
慢性期	-96
【診療所】	
高度急性期	0
急性期	-34
回復期	0
慢性期	-37
【全医療機関】	
高度急性期	0
急性期	-129
回復期	66
慢性期	-133

図2 病床数の推移予定と必要病床数

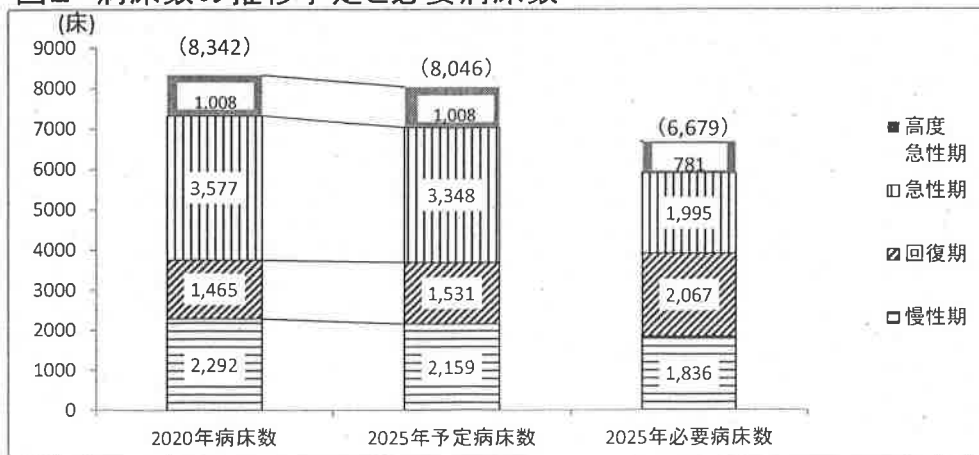


図3 病床稼働状況の推移

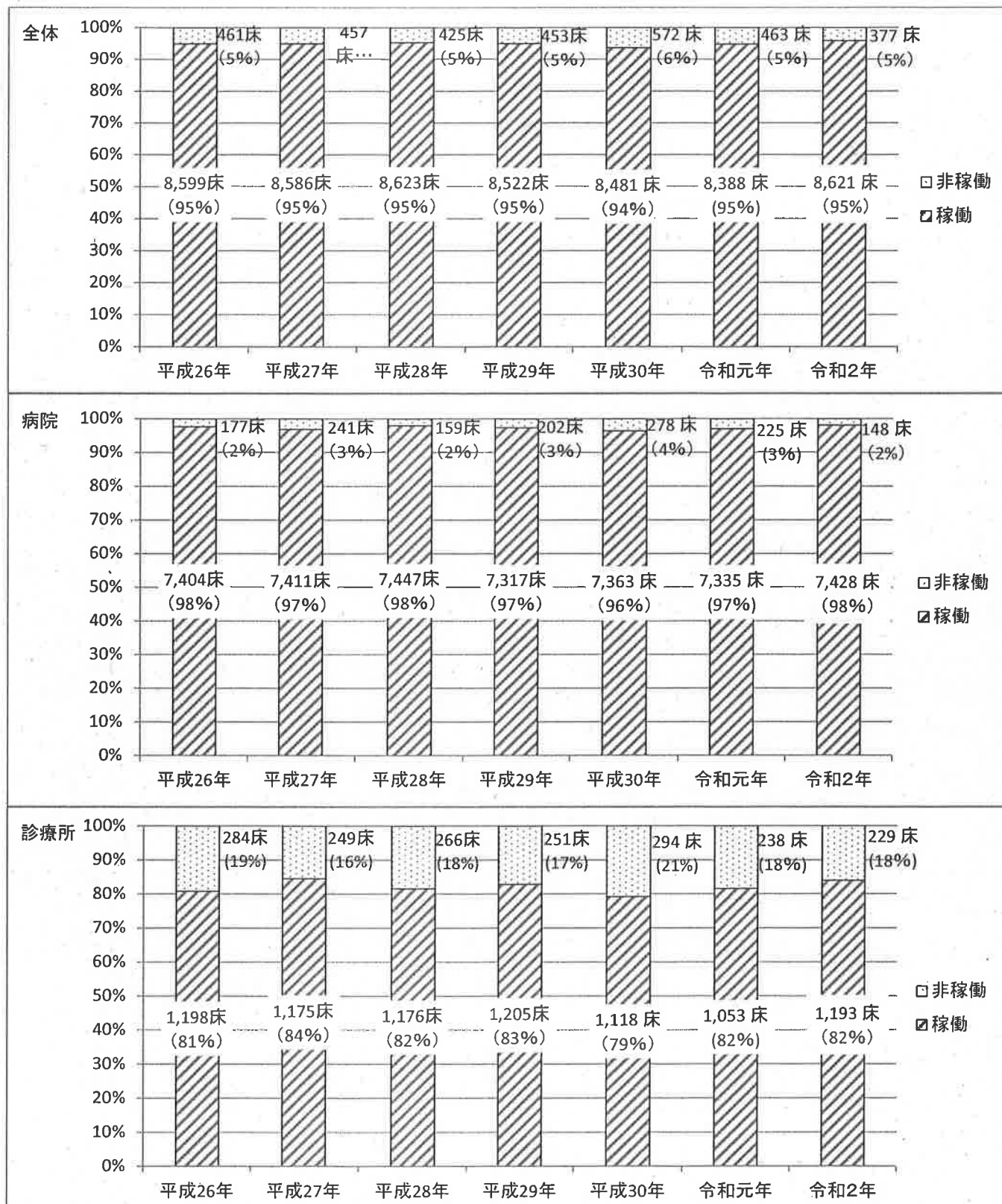
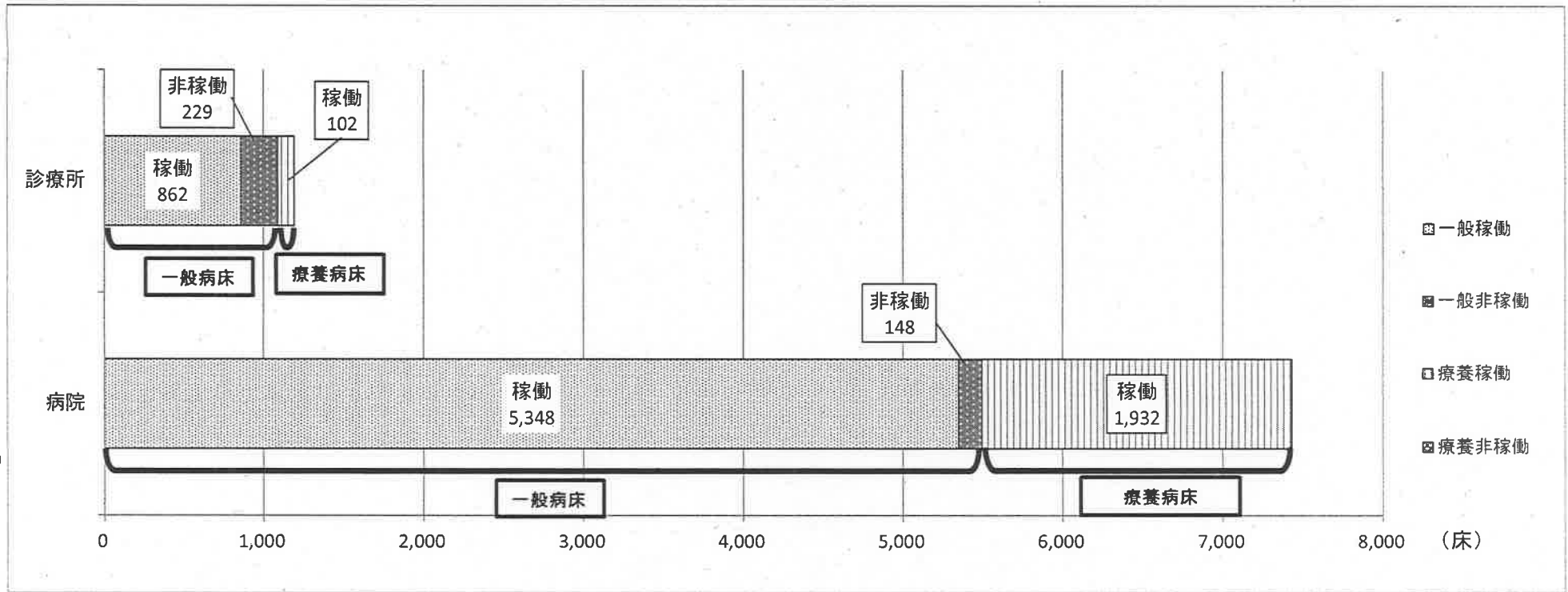


図4 病院・診療所の一般・療養病床の割合



● 令和2年度非稼働病床をもつ医療機関数

病院	9施設	(休棟	1施設 50床)
有床診療所	25施設	(休棟	15施設 218床)

* 報告なしを除く

表4 稼働病床数比率、病床稼働率

●稼働病床数比率＝稼働病床数÷許可病床数

●病床稼働率＝年間在棟患者延べ数(退院日含む)÷許可病床数÷診療実日数(366)

* 地域医療構想策定ガイドライン:

医療需要に対する医療供給を踏まえた病床の必要数(必要病床数)の推計のもととなる病床稼働率:
高度急性期 75%、急性期 78%、回復期 90%、慢性期 92%

病院まとめ(必須項目)	許可病床数 (床)	稼働病床数 (床)	年間在棟患者 延べ数(人)	稼働 病床数比率 (%)	病床稼働率 (%)
高度急性期	1,008	1,008	298,066	100.0	80.8
急性期	3,036	2,980	816,004	98.2	74.8
回復期	1,265	1,261	374,589	99.7	81.2
慢性期	2,053	2,031	658,363	98.9	88.6
合計	7,362	7,280	2,147,022	98.9	80.6

休棟・未報告等除く

有床診療所まとめ(任意項目)	許可病床数 (床)	稼働病床数 (床)	年間在棟患者 延べ数(人)	稼働 病床数比率 (%)	病床稼働率 (%)
高度急性期					
急性期	541	493	106,515	91.1	53.8
回復期	200	192	48,444	96.0	66.2
慢性期	239	238	64,992	99.6	74.3
合計	980	923	219,951	94.2	61.5

休棟・未報告等除く

病院・有床診療所まとめ (必須・任意項目)	許可病床数 (床)	稼働病床数 (床)	年間在棟患者 延べ数(人)	稼働 病床数比率 (%)	病床稼働率 (%)
高度急性期	1,008	1,008	298,066	100.0	80.8
急性期	3,577	3,473	922,519	97.1	70.7
回復期	1,465	1,453	423,033	99.2	79.1
慢性期	2,292	2,269	723,355	99.0	86.5
合計	8,342	8,203	2,366,973	98.3	77.7

休棟・未報告等除く

【詳細】

病院名	機能	許可病床数 (床)	稼働病床数 (床)	年間在棟患者 延べ数(人)	稼働 病床数比率 (%)	病床稼働 率 (%)
NTT西日本松山病院	急性期	78	78	4,722	100.0	16.5
おおぞら病院	回復期	108	108	36,465	100.0	92.3
なかじま中央病院	慢性期	50	50	11,138	100.0	60.9
愛媛県立子ども療育センター	慢性期	100	78	23,348	78.0	63.8
愛媛県立中央病院	高度急性期	318	318	83,892	100.0	72.1
	急性期	456	455	122,796	99.8	73.6
愛媛十全医療学院附属病院	急性期	55	48	13,598	87.3	67.6
	回復期	42	40	11,313	95.2	73.6
愛媛生協病院	急性期	88	88	36,118	100.0	112.1
愛媛大学医学部附属病院	高度急性期	492	492	155,953	100.0	86.6
	急性期	94	94	29,834	100.0	86.7
伊予病院	回復期	218	218	63,430	100.0	79.5
	慢性期	72	72	22,658	100.0	86.0
医療法人結和会 松山西病院	回復期	42	42	12,623	100.0	82.1
	慢性期	60	60	20,426	100.0	93.0
医療法人慈孝会 福角病院	回復期	57	57	18,353	100.0	88.0
	慢性期	57	57	20,272	100.0	97.2
医療法人順風会天山病院	回復期	24	24	7,870	100.0	89.6
	慢性期	136	136	48,623	100.0	97.7
医療法人聖光会 鷹の子病院	急性期	33	33	10,587	100.0	87.7
	回復期	39	39	11,140	100.0	78.0
医療法人誠志会 砥部病院	慢性期	100	100	35,834	100.0	97.9
医療法人千寿会道後温泉病院	回復期	106	106	34,482	100.0	88.9
	慢性期	118	118	39,268	100.0	90.9
医療法人天真会南高井病院	慢性期	353	353	126,218	100.0	97.7

病院名	機能	許可病床数 (床)	稼働病床数 (床)	年間在棟患者 延べ数(人)	稼働 病床数比率 (%)	病床稼働 率 (%)
奥島病院	急性期	92	92	26,091	100.0	77.5
	慢性期	92	92	30,635	100.0	91.0
梶浦病院	急性期	50	50	14,900	100.0	81.4
栗林病院	慢性期	124	124	41,698	100.0	91.9
国民健康保険 久万高原町立病院	急性期	47	47	13,039	100.0	75.8
	慢性期	30	30	9,373	100.0	85.4
佐藤実病院	回復期	32	20	5,151	62.5	44.0
	慢性期	36	33	10,747	91.7	81.6
社会福祉法人恩賜財団済生会 松山病院	高度急性期	12	12	1,712	100.0	39.0
松山ベテル病院	急性期	187	187	56,647	100.0	82.8
	慢性期	29	29	9,344	100.0	88.0
	回復期	28	28	8,933	100.0	87.2
松山リハビリテーション病院	慢性期	98	98	33,895	100.0	94.5
	回復期	210	210	64,632	100.0	84.1
	慢性期	116	116	35,501	100.0	83.6
松山笠置記念心臓血管病院	急性期	48	48	12,342	100.0	70.3
松山協和病院	慢性期	54	54	17,135	100.0	86.7
	高度急性期	14	14	4,114	100.0	80.3
	急性期	375	347	102,751	92.5	74.9
松山市民病院	回復期	40	40	12,820	100.0	87.6
	急性期	52	52	14,020	100.0	73.7
	回復期	38	38	12,227	100.0	87.9
松山城東病院	高度急性期	168	168	50,733	100.0	82.5
	急性期	461	461	139,453	100.0	82.7
松山第一病院	回復期	40	40	11,137	100.0	76.1
	慢性期	30	30	10,809	100.0	98.4
松前病院	慢性期	56	44	11,416	78.6	55.7
増田病院	慢性期	54	54	10,266	100.0	51.9
中川病院	回復期	40	40	13,462	100.0	92.0
真本病院	急性期	60	60	19,088	100.0	86.9
渡辺病院	急性期	47	47	15,017	100.0	87.3
土橋共立病院	慢性期	55	55	18,300	100.0	90.9
東明病院	慢性期	91	91	32,412	100.0	97.3
独立行政法人国立病院機構 愛媛医療センター	急性期	150	143	43,208	95.3	78.7
	慢性期	210	198	66,875	94.3	87.0
独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター	高度急性期	4	4	863	100.0	58.9
	急性期	314	314	85,817	100.0	74.7
	回復期	50	50	10,678	100.0	58.3
南松山病院	急性期	162	141	45,301	87.0	76.4
	回復期	40	40	13,245	100.0	90.5
	慢性期	40	40	14,364	100.0	98.1
平成脳神経外科病院	急性期	35	32	9,462	91.4	73.9
	回復期	30	30	10,042	100.0	91.5
北条病院	急性期	60	57	16,757	95.0	76.3
野本記念病院	急性期	63	48	14,740	76.2	63.9
	回復期	36	36	11,727	100.0	89.0
久米病院	回復期	19	17	4,817	89.5	69.3

令和3年度愛媛県松山構想区域地域医療構想調整会議における協議事項

議題2 病床機能等の変更に関する情報提供書の運用状況について

(資料2)

平成31年度から、病床機能の変更を行う医療機関に情報提供書の提出をお願いしているところですが、令和2年度は7件、令和3年度は7月末までに2件の提出がありました。

今年度1件目の産科婦人科ばらのいずみクリニックについては、急性期病床の増床ですが、厚生労働省に確認したところ、当該医療機関は平成29年3月31日付け厚生労働省通知により届出病床を設置できる診療所と認められており、増床する場合も医療審議会、地域医療構想調整会議の協議は必要ない旨の回答を得ています。

今年度2件目の松山赤十字病院については、議題3で説明します。

病床機能等の変更に関する情報提供書の運用状況について

○運用開始～令和元年度

提出件数 11 件(10 医療機関)

○令和2年度提出状況

番号	医療機関名	開設者	内容	市町名	報告年月日	変更予定 年月日	病床数		病床機能(増減)			
							変更 前	変更 後	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期
1	浦屋医院	医療法人社団西仁会	病院から有床診療所へ	松山市	2020/6/15	2020/7/1	47	17				-30
2	医療法人順風会 天山病院	医療法人順風会	回復期リハビリテーション病棟の増床	松山市	2020/7/2	2019/8/1	160	160			26	-26
3	医療法人岩崎内科	医療法人岩崎内科	病床の廃止	松山市	2020/7/10	2020/7/1	19	0		-19		
4	松山市民病院	一般財団法人永頼会	病床の減床	松山市	2020/9/14	2020/10/1	429	399		-30		
5	真光園	一般財団法人真光園	病床数の減少	松山市	2021/1/4	2021/1/1	200	187				
6	南松山病院	社会医療法人仁友会	慢性期病床の一部を急性期に変更	松山市	2021/2/1	2020/11/16	242	242		3		-3
7	松山協和病院	松山医療生活協同組合	病床の削減	松山市	2021/3/1	2021/4/1	78	54				

○令和3年度提出状況

番号	医療機関名	開設者	内容	市町名	報告年月日	変更予定 年月日	病床数		病床機能(増減)			
							変更 前	変更 後	高度 急性期	急性期	回復期	慢性期
1	産科婦人科ばらの いずみクリニック	医療法人幸泉会	病床の増床	松山市	2021/7/13	2022/1/1	12	17		5		
2	松山赤十字病院	日本赤十字社	病床数の変更	松山市	2021/7/28	2021/3/13	629	582	12	-59		

* 精神病床、感染症病床は除く。

○H31. 2. 19: 第2回松山構想区域地域医療構想調整会議で、松山圏域での情報提供書の運用について承認

○H31. 2. 22: 各医師会、松山市保健所に病床機能等の変更に関する事前の情報提供について協力依頼(情報提供書の様式を送付)
中予保健所ホームページに情報を掲載

令和3年度愛媛県松山構想区域地域医療構想調整会議における協議事項

議題3 新棟オープンに伴う病床数変更等について（松山赤十字病院） （資料3）

病院の建て替えにあたって急性期病床を減らし、高度急性期病床を増やしています。総数としては減床となっています。詳細については、資料3をご確認ください。

[変更理由]

松山赤十字病院は、令和3年3月の新棟オープンに伴い病床数は632床から47床ダウンサイズを行い、585床の運用としました。

新棟では、重症集中治療部門において「ICU・CCU」を統合し「HCU」と併せ従来の12床から20床に増床し、中央手術室と直結するとともに、隣接して循環器系・脳神経系の病棟を配置し、救急疾患を含めて対応することとしました。

このことから、高度急性期病床を既存の168床から180床としました。

新棟オープンに伴う病床数変更等について

[令和2年度]

機能区分	病棟	病床数	計
高度急性期	27病棟	50床	168床
	35病棟	49床	
	37病棟	45床	
	ICU	4床	
	CCU	4床	
	HCU	4床	
	NICU	6床	
	GCU	6床	
急性期	15病棟	49床	461床
	24病棟	40床	
	25病棟	47床	
	26病棟	50床	
	28病棟	44床	
	33病棟	52床	
	34病棟	60床	
	36病棟	50床	
	38病棟	49床	
	北5病棟	20床	
感染症病床	28病棟	3床	3床
合計		632床	



[令和3年度]

機能区分	病棟	病床数	計
高度急性期	東10病棟	31床	180床
	東7病棟	46床	
	東3病棟	35床	
	西3病棟	36床	
	ICU・CCU	12床	
	HCU	8床	
	NICU	6床	
	GCU	6床	
急性期	西10病棟	44床	402床
	東9病棟	42床	
	西9病棟	44床	
	東8病棟	44床	
	西8病棟	45床	
	西7病棟	44床	
	東6病棟	45床	
	西6病棟	43床	
	東5病棟	31床	
	北5病棟	20床	
感染症病床	東9病棟	3床	3床
合計		585床	